

山口大学医学部附属病院 薬学生「臨床実習」報告

-2014年 第1期-



本院の「臨床実習」では、実習プログラムの一環として、
実習生が興味を持ったテーマについての発表会を行っています。
その発表内容を紹介します。



今回の実習(2014年5月12日～7月25日)では、
神戸学院大学、第一薬科大学、
安田女子大学、同志社女子大学からの薬学生が、
一緒に学びました。

7月23日には、指導薬剤師と一緒に、
ピアガーデンで盛り上ぎりました。

**4人の実習生の皆さんに、
無記名で感想を書いていただきました。**

**体裁は整えましたが、
すべて原文のまま。
なかなか耳が痛いものがあります。**

改善に努めます。



①良かった点

- ・先生方がみんな親切で丁寧にご助言していただいたこと
- ・どの先生も優しかったので質問しやすかったこと
- ・病棟業務で初回面談、服薬指導をたくさんさせて頂いたこと
- ・病院での業務を一通り体験させていただいたこと
- ・手術の現場を見せて頂き良い経験になったこと
- ・カンファレンスの風景を見せていただいたり、他職種の方との交流などがあったこと

②改善してほしいこと

- ・行けなかった病棟があったので、出来ればすべての病棟を回れればと思いました

短い間でしたがたくさんのこと学ばせていただきました。
ご指導、ご助言してくださった先生方ありがとうございました。

①良かったこと

- ・病棟をたくさん回れたこと
- ・カンファレンスなどで他職種の方との交流ができたこと
- ・実践する前の講義のおかげで、実習に取り組みやすかったこと
- ・どの先生方も優しく接して下さったので、気軽に質問できること
- ・スケジュール調整がよかったです
- ・院内製剤をたくさんできました

②改善してほしいこと

- ・調剤での衛生面。(半錠、散剤の時など)
- ・それぞれの病棟を回る日数を増やしてほしかったこと
- ・尾家先生の感染症の授業をもう少し聞かせて頂きたかったこと
- ・水剤の回数が少なかったこと
- ・SOAP作成や院内採用薬の討論、調剤窓口での薬剤公布などがあればよかったです

たくさんのこと学ぶことができました。
本当にありがとうございました。

①良かった点

- ・ほとんどの階の病棟業務に行けたこと
- ・組まれたカリキュラムの順序学びやすかった(計数調剤から始まり…)
- ・1週間毎日病棟業務だけなど偏りがなく、調剤、注射調剤、無菌調整など繰り返し学べることが多かった
- ・手術室、ICUなどで多職種の方から学べたこと
- ・どの先生に質問しても丁寧に答え下さり、学びやすい環境だった

②改善して頂けたら嬉しい点

- ・散剤、水剤の調剤の機会が少なかった
- ・病棟業務担当の先生で講義をして下さった先生がいて、後にその先生が担当にならなければ講義を聞く機会はなく、実習生同士の情報交換程度でしか学べなかつたので、聞く機会が欲しかった。
- ・病棟によって業務に統一性がなく、薬剤師さんによって指導してくれる内容の濃さに差があった
- ・SOAP作成をする機会がなかった

11週間多くのことを学ぶことができました。ありがとうございました。

①良かった点

- ・ 全ての病棟を回ることができ、色々な診療科を見れたこと。
- ・ 1対1で指導をして頂き、丁寧に分かりやすく教えて下さったこと。
- ・ 質問しやすい雰囲気で、何でも丁寧に教えて下さったこと。
- ・ 手術部、治験、ICU、緩和、TDM、ドクターヘリの見学など貴重な経験ができたこと。
- ・ 実際に服薬指導や初回面談などを自分で考えてやらせて頂けて、直接患者さんと触れ合え、実践的な知識を身につけられたこと。
- ・ 抗がん剤の模擬調製や無菌製剤などができたこと。

②改善して頂けたら嬉しい点

- ・ 水剤をもう少しやりたかった
- ・ 病棟業務の際にしてもらった講義にすごく聞きたい講義があったので、是非実習生みんなの前で行ってほしかった。

とても充実し多くのことを学べた11週間であつという間に感じました。
ありがとうございました。

教育機関でもある本院・薬剤部は、薬学生の「臨床実習」に対して、積極的に取り組んでいます。

本院の「臨床実習」では、
地元の製薬企業の訪問も行います。

今年は、宇部市にある「(株)協和発酵キリン」のご厚意で、
工場見学をさせていただきました。
お世話になりました。ありがとうございました。

山口県出身の薬学生の皆さん、また、
ご親戚が山口県に住んでいらっしゃる薬学生の皆さん、
本院・薬剤部での「臨床実習」に
ぜひお越しください。
スタッフ一同、
心よりお待ちしています。

